

デジタル社会における学び方と学びの場 —オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：福岡 グループ： 1班（哺乳類） 2022.9.23

デジタル社会における新しい コミュニケーション方法の提案

オンライン環境で「すべきこと」

コミュニケーションツールにおける、
感情認識AIの搭載と活用。

感情認識AIとは

文章や表情、声などによってその人が「何を考えているか」や「どう感情が変化したか」を読みとることが目的のAI。

ディープラーニングを繰り返し行うことで精度の向上が期待できる。

現状と理想の差

現状

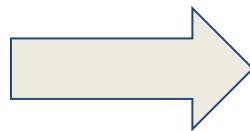
- ・オンライン上の対面コミュニケーションにおいて、相手の表情の微妙な変化や仕草といった視覚的な情報を得ることが難しい。

理想

- ・相手の表情や気持ちが伝わりやすい。

「すべきこと」がどう働くか

表情の変化や
感情の変化が
わからない



AIの導入
により...

自分が感じ取った感情
+ AIが読みとった
感情の情報



対面と変わらないよう
なコミュニケーション

(例) 生徒の理解がどうなっているかの判断がよりしやすく！

したがって...

**コミュニケーションツールにおいて、
感情認識AIの搭載&活用
をすべきである。**